

Thoroughbred Breeders Club - Stallions 2013 -

2013年度 繋養種牡馬一覧	
新種牡馬	 アーネストリー 2005年生 鹿毛 新冠産 父*グラスワンダー - 母レットラムール (by *トニービン)
	 トーセンホマレボシ 2009年生 鹿毛 安平産 父ディーフィンバウト - 母エグリウィスパー (by *ノーザンテースト)
新入厩馬	 ジャングルポケット 1998年生 鹿毛 早来産 父*トニービン - 母*ダンスチャーマー (by Nureyev)
初年度産駒当歳	 アサクサキングス 2004年生 鹿毛 千歳産 父*ホワイトマズル - 母クルーピアスター (by *サンデーサイレンス)
	 アンライバルド 2006年生 鹿毛 安平産 父ネオユニヴァース - 母*バレークイーン (by Sadler's Wells)
	 ナカヤマフェスタ 2006年生 鹿毛 むかわ産 父ステイゴールド - 母ディアウインク (by *タイトスポット)
初年度産駒1歳	 マルカシエンク 2003年生 黒鹿毛 千歳産 父*サンデーサイレンス - 母*ジェンク (by Zafonic)
本年初年度産駒デビュー	 スウィフトカレント 2001年生 青鹿毛 千歳産 父*サンデーサイレンス - 母*ホワイトウォーターアフェア (by Machiavellian)

2012年新種牡馬チャンピオン	 ブラックタイド 2001年生 黒鹿毛 早来産 父*サンデーサイレンス - 母*ウインドインハーヘア (by Alzao)
G1勝ち馬の父	 グラスワンダー 1995年生 栗毛 米国産 父Silver Hawk - 母Ameriflora (by Danzig)
	 ダンスインザダーク 1993年生 鹿毛 千歳産 父*サンデーサイレンス - 母*ダンシングキイ (by Nijinsky)
	 デュランダル 1999年生 栗毛 千歳産 父*サンデーサイレンス - 母サワヤカプリンセス (by *ノーザンテースト)
重賞勝ち馬の父	 アミラレー 1997年生 黒鹿毛 浦河産 父*サンデーサイレンス - 母*ダジルミージュリエ (by Carr de Naskra)
	 アドマイヤジャパン 2002年生 栗毛 新冠産 父*サンデーサイレンス - 母ビワハイジ (by Caerleon)
	 サイレントディール 2000年生 栗毛 早来産 父*サンデーサイレンス - 母*フェアリードール (by Nureyev)
	 スウェプトオーヴァーボード 1997年生 芦毛 米国産 父*エンドスウィープ - 母Sheer Ice (by Cutlass)
	 トワイニング 1991年生 栗毛 米国産 父*フォーティナイナー - 母Courtly Dee (by Never Bend)

配合申し込み・お問い合わせは ▶▶ TEL 01456-2-2121 プリーダースクラブ遠藤・秋山・池田・神谷・大川まで!



プリーダーススタリオンステーション
〒055-0004 北海道沙流郡日高町富川東2丁目972番地3
TEL 01456 (2) 0945 FAX 01456 (2) 2054



(株)サラブレッド・プリーダース・クラブ
〒055-0004 北海道沙流郡日高町富川東3丁目3番1号
TEL 01456 (2) 2121・2122 FAX 01456 (2) 2505

あ・と・が・き

- ★今年の日高の軽種馬育成調教場は例年になく雪解けが遅く、屋外馬場の使用開始の遅れが懸念されましたが、ほぼ例年並みの開場にこぎつけることができました。また、今年度の工事については、屋内直線馬場で走路のウッドチップが細粒化しクッション層が薄くなってきたため、6月からウッドチップの全面入替えを行っております。この作業が終了次第、7月中旬頃から屋内坂路馬場でも走路のウッドチップの補充を行い、クッション性に優れた安全な馬場の維持管理に努めてまいります。作業期間中は各馬場が閉鎖となりますが、ご理解・ご協力お願いいたします。
- ★当センター育成調教技術者養成研修の第31期生21名が、4月10日に入講しました。20代が2名だけで他はすべて10代と、今までにない若さあふれる集団となっております。さらに、女性も5名と華やかであります。研修生の安全性を考慮し、個人の騎乗レベルごとに騎乗訓練をスタートしましたが、現在では全員揃って、研修用走路からBTC調教場内での騎乗訓練へと進み、着実に技術を吸収し日々成長している状況です。 [Y. H.]
- ★クラシックを含む春のGI戦線、昭和の時代を彷彿させるような関東馬の大躍進! 桜花賞、皐月賞、天皇賞、NHKマイルと驚きの4連勝。その後は関西馬の巻返しとなりましたが、Vマイル2・3着、オークス2着、ダービー3着と惜敗も大健闘!! ともなく、東西格差も跳ね返すこの勢いで、これから競馬サークル全体を盛り上げていってほしいものです。
- ★一方では、関係者の度重なる折衝によって、長年の懸案であった中央と地方の厚い壁が徐々に取り払われ、ようやく相互発売に向けた序章が動き出しました。今回の「たづな」では、そのあたりの販売促進策について、JRA総合企画部長の福井紳弥氏に執筆してもらいました。「悪魔の〇〇」という焼酎が、超多忙な部長の起稿意欲を掻き立ててくれたのかも。その他、「調査研究」、「やさしい育成技術」2題、「文献紹介」とBTC軽種馬診療所の皆さんに頑張って寄稿してもらいました。これも原稿料節約による予算削減策の一環です。 [Y. F.]

BTC ニュース 2013年 第92号

発行日:平成25年7月1日

発行:公益財団法人 軽種馬育成調教センター 〒183-0024 東京都府中市日吉町1-1 東京競馬場内
TEL 042 (358) 1173(代) FAX 042 (358) 1174 ●ホームページ <http://www.b-t-c.or.jp>

編集責任者:杉本 修 編集:藤井 良和

制作・印刷:西谷印刷株式会社

〒135-0022 東京都江東区三好2-1-4 TEL 03 (3630) 2007